

携帯型磁気ループシステム ループヒア

Loop Hear™

マニュアル



JiritsuCom
J

株式会社自立コム

<http://www.jiritsu.com/>

◆はじめに

ループヒアは、ご家庭や小規模な施設などに便利な携帯可能なジーマーク社製磁気ループシステムです。どのような家庭環境でも会議室でも、簡単に目立たずスマートに設置できます。ループヒアの比類ない高音質は、日常生活に大きな安心と喜びをもたらすものと思います。

磁気ループシステムはTコイル内蔵補聴器に、テレビ、ラジオ、CD、iPod、電話、その他音響装置の音声を直接お届けするシステムです。つまり、音響装置からの音声を雑音に邪魔されることなく、鮮明に聞く事ができます。

システムは、マイクまたは音響装置を通して、音声を単純に受信します。受信した音声はアンプ装置に送信され、アンプ装置は音声を聴取範囲に設置されたループケーブルに送出します。ループは音声を、“T”モードに設定された補聴器に直接送信します。

ご注意：デジタル補聴器をご利用の場合は、“T”または“T/M”モードの設定にプログラムされていることを

ご確認ください。

当マニュアルを良くお読みいただきながらご利用になるようお願いします。また、マニュアルは長期保存をするようお勧めします。

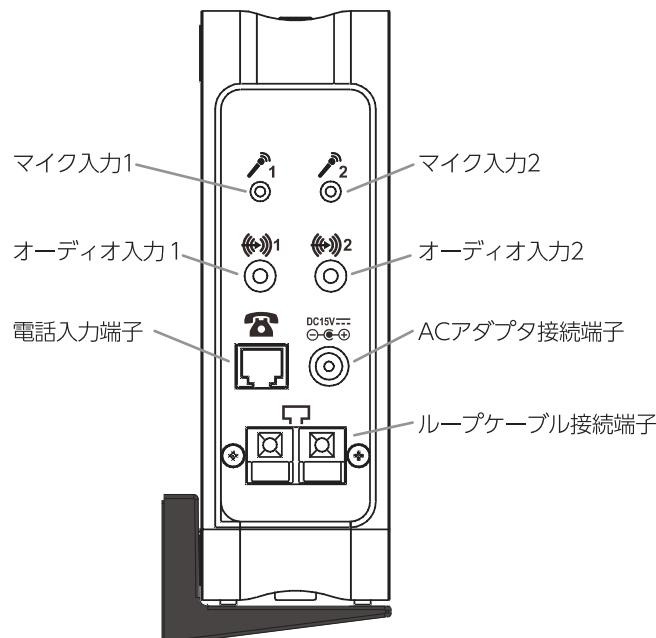
◆同梱内容

ループヒア製品には下記のものが含まれています。

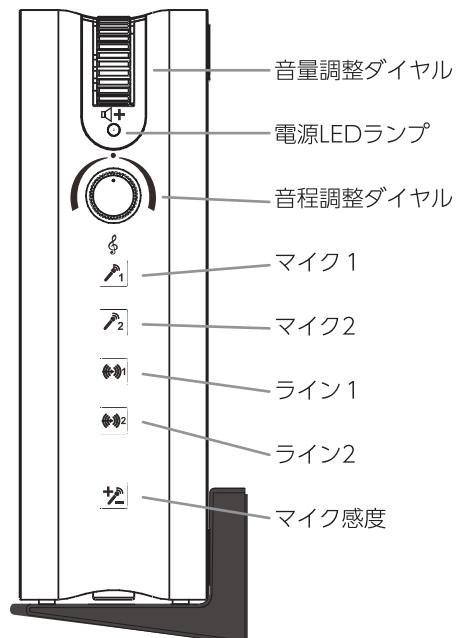
- | | |
|--|---------------------|
| ・ 1 x アンプ装置 | ・ 1 x 電源用ACアダプタ |
| ・ 1 x 電話線 | ・ 1 x 電話線分岐アダプタ |
| ・ 1 x 外部マイク (2.5mmステレオジャック付全長3mケーブル+襟留用クリップ) | |
| ・ 1 x RCA変換ケーブル (3.5mmステレオジャック付) | |
| ・ 1 x オーディオケーブル (両端3.5mmステレオジャック付・全長2m) | |
| ・ 1 x ループケーブル (全長38m) | ・ 100 x ケーブル固定用クリップ |
| ・ 1 x 壁掛け用台座 | ・ 1 x マニュアル |

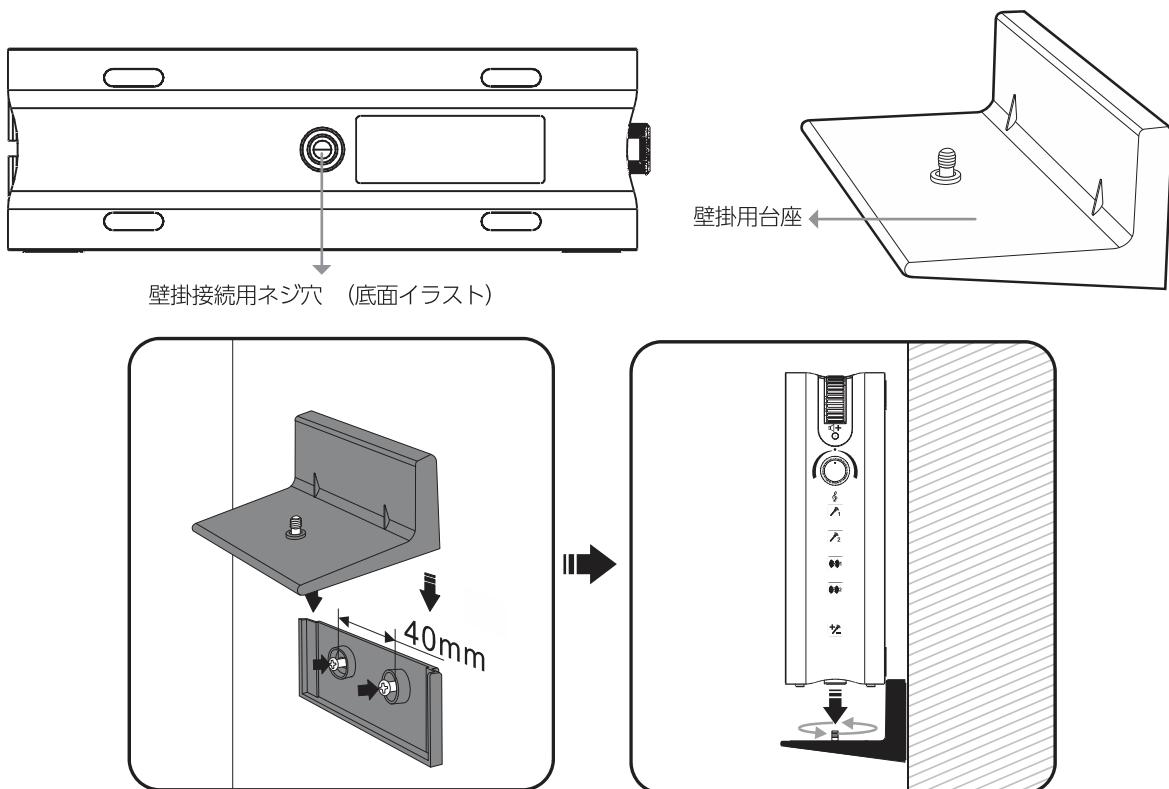
◆各部名称

アンプ装置装置左側面



アンプ装置装置右側面





◆設置方法

■設置

◆音響装置とアンプ装置との接続

音響装置の近くにアンプ装置を置き、音響装置とアンプ装置の間を直接、オーディオケーブルで接続します。このような有線接続は最良の効果をもたらします。

◆テレビとの接続

1.RCA出力端子との接続:付属のRCA変換ケーブルをテレビのRCA出力端子に接続し、付属のオーディオケーブルを接続します。オーディオケーブルの一方の3.5mmジャックをアンプ装置のライン1 に接続します。

2.3.5mmオーディオ出力端子との接続:付属のオーディオケーブルをテレビの3.5mmオーディオ出力端子に接続し、オーディオケーブルの一方をライン1 に接続します。

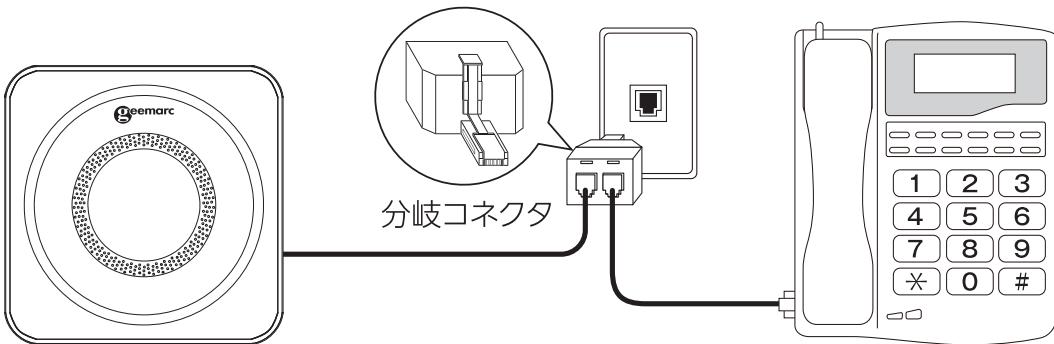
◆その他の音響装置との接続

テレビ以外の音響装置を接続したい場合は、音響装置の3.5mm出力端子とアンプ装置のライン2 をオーディオケーブルで接続します。ただし、オーディオケーブルは家電店などでご購入ください。なお、ライン1とライン2は同様の機能を持ち、テレビや音響装置をどちらのラインに接続しても問題はありません。

*接続テストの方法: ライン1ボタン を押して、表示が 赤く点灯すれば接続状態であることを示します。ライン2についても同様にテストできます。

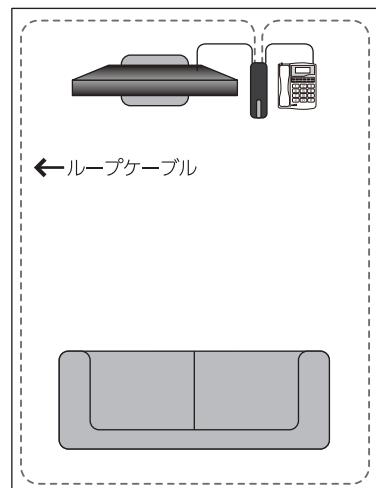
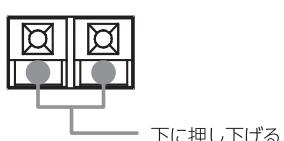
◆電話線の接続(電話着信音を検知)

付属の電話線分岐コネクタをアンプ装置の電話線接続コネクタに接続し、付属の電話線を差し込み、電話線の一方を壁面の電話線モジュラージャックに差し込みます。コネクタの一方には電話機を接続します。電話着信があった場合には、電話の着信音をループ上に信号送信します。



◆ループケーブルの接続

付属のループケーブルは全長38mあります。アンプ装置の設置場所を決め、ループケーブルを壁面に沿って張ります。ループケーブルの両端はアンプ装置に接続します。ループケーブルはカーペットの下に敷いたり、壁の幅木に沿って張ったり、天井の周囲に沿って張ったりし、付属のクリップで固定します。天井近くに張る場合は、天井に金属質なものがあると雑音となりやすいので、天井から少し離した場所に張ってください。ケーブル固定用クリップ同士は互いに20cm以上離して固定してください。ループケーブルが余った場合は、適当な長さに切るか、巻き取ったままにして置きます。ただし、ループケーブルは最低でも10m以上は張るようにしてください。ケーブルの両端をアンプ装置のケーブル接続端子に差し込みます。端子にはケーブルの絶縁体を剥がして裸にしたケーブルを差し込んでください。



◆電源アダプタの接続

付属のACアダプタをアンプ装置に接続し、電源プラグを壁面の電源に接続します。



◆壁面への設置

壁面にアンプ装置を設置する場合は、壁掛け用台座の取付け部をスライドして外し、壁面に付属のネジで固定します。台座を取付け部に戻し、アンプ装置の底部の穴にネジ留めします。イラストを参照してください。

ご注意：壁面に壁面用台座を取付ける場合は、壁面下に電線、水道管、電話線などが無い事を確認した上でネジ留めしてください。

◆マイクの接続

■設置

何らかの理由で音響装置を直接アンプ装置に接続できない場合は、マイクを利用して音声を取得することができます。または、ドアベルの音など背景音を同時に聞き取りたい場合にもマイクを利用することができます。さらにはテレビなどの音声を聞きながら、マイクを通した音声を直接聞く事もできます。

付属のマイクをマイク入力1  に接続し、マイク1  を押します。マイク1の表示LEDが赤く点灯  します。

第2のマイクを使用する場合は、マイク入力2  に接続し、マイク2  を押します。マイクボタン2の表示LEDが赤く点灯  します。

ループヒアの使用方法

◇On/Off

本体側面にある音量調整ダイヤルを廻してスイッチをOnにします。電源LEDランプが緑に点灯  します。Offにするには音量調整ダイヤルを逆に廻します。

◇音量調整

回転式音量調整ダイヤルにより補聴器側の音量を調整します。信号出力が十分な場合は、電源LEDが赤く点灯します。電源LEDの点灯はループケーブルに対して信号を送信していることを示します。

◇音程調整

音程調整ダイヤルを時計廻りに回転して高音域の調整をします。反時計廻りに回転して低音域を調整します。

◇電話着信

電話着信を検知すると着信音をループに送信します。電話着信を検知するとオーディオやマイク機能は約10秒間無音状態になります。その後、オーディオ機能は回復します。

◇マイク感度スイッチ

マイクの感度を感度スイッチにより選択できます。感度スイッチ  を押すと、LEDが赤く点灯  し、感度は通常であることを示します。マイク以外の音源に集中したい場合は、感度スイッチを押し、LEDをOff  にします。マイクからの入力は停止します。

マイクからの背景音などの雑音が大きい場合は、感度スイッチをOffにしてください。

◇ライン選択

ライン1ボタン、ライン2ボタンによりオーディオ入力端子に接続しているオーディオ装置を切り替えることができます。オーディオ入力端子に接続している2つの装置を同時に作動させることはできません。

◇マイク選択

マイク1、マイク2によりマイク入力端子に接続しているマイクを選択することができます。マイクボタン1、2を同時に押してあれば、両方のマイクを同時に作動させる事ができます。

◆トラブルシューティング

症状	対策
ループヒアから全く音が来ません。	<ul style="list-style-type: none">マイク、音響装置、ループケーブル、電源アダプタなどの接続が確実かどうかをお確かめください。ループヒアの電源がOnになっているか確かめてください。(電源LEDが点灯している。)ご利用の補聴器が“T”または“T/M”に設定されているかお確かめください。
音量が低すぎて聞き取れません。	<ul style="list-style-type: none">音響装置の音量を上げてください。ループヒアの音量を上げてください。マイクを音源に近づけてください。ループケーブルが正しく室内に張られているか確認してください。
音量が大き過ぎます。	<ul style="list-style-type: none">音響装置の音量を下げてください。ループヒアの音量を下げてください。マイクを少し音源から離してください。
背景音の雑音がうるさいのですが。	<ul style="list-style-type: none">補聴器をしたまま、ループヒアの電源を一旦、Offにしてください。雑音が続いているようでしたら、他の電化製品などからの雑音です。しかし、ループヒアの電源をOffにしたら雑音が消えるような場合は、ループヒアの故障が考えられますので、購入した店舗、または(株)自立コムにお問い合わせください。

◆安全に関するお願い

- 一般的なお願い
 - アンプ装置を開けたり分解しないでください。
- クリーニングについて
 - アンプ装置は柔らかな布で拭くようにしてください。研磨剤や洗浄剤は、装置表面や内部の電子部品に悪影響を与える可能性がありますので絶対に使わないでください。
- 環境について
 - アンプ装置は直射日光の元には置かないでください。
 - アンプ装置は風通しの良い場所に設置してください。
 - アンプ装置、ループケーブルなどシステム全体を湿気や水気のあるところを避けて設置してください。屋外、浴室などでは絶対に使用はしないでください。
 - 火気や危険物にさらさないでください。

◆仕様

型式	LH600
サイズ(mm)	150x150x48
重量(g)	560
電源	100 -240V, 50-60Hz, 15VDC/1.5A
消費電力	12W (最大1A/12VDC出力時)
制御	<ul style="list-style-type: none"> ・出力レベルを変えるダイヤル式音量調整機能 ・出力音程を変えるダイヤル式音程調整機能 ・音量調整ダイヤルによる回転式On/Offスイッチ
入力	<ul style="list-style-type: none"> ・2 x マイク入力2.5mmステレオジャック (感度:1-3mVrms) ・2 x オーディオ入力端子:3.5mmステレオジャック (感度:300mVrms) ・RCAケーブル、オーディオ信号範囲:-20dBm～+5dBm ・電話線:RJ11モジュラージャック
出力	<ul style="list-style-type: none"> ・ループ抵抗:0.5-1.0Ω
ループ出力	<ul style="list-style-type: none"> ・磁界強度:400mA/m (100Hz～8KHzオーディオ帯域時) ・EMC (Electromagnetic Compatibility) 電磁環境両立性 ETSI (European Telecommunications Standards Institute)基準準拠
ループケーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・38m標準一重巻きループケーブル、PVC皮膜 ・最小ケーブル長:10m=0.5Ω
表示と機能	<ul style="list-style-type: none"> ・電源On:緑色LED点灯 ・信号出力:電源LEDランプが赤色に点灯時、信号出力あり ・マイク感度スイッチ:赤色LED時・マイク利得20dB減衰

※ペースメーカーなどへの影響は報告されておりませんが、ペースメーカーを使用している方は上記のループ出力データを参考に製造元または担当の医師などに確認されることをお勧めします。